

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月10日

上場会社名 株式会社 ニレコ
 コード番号 6863 URL <http://www.nireco.co.jp>

上場取引所 JQ

代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門担当
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

(氏名) 山田 秀丸
 (氏名) 長塚 寛
 配当支払開始予定日

TEL 042-642-3111
 平成21年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,994	△24.6	△162	—	△162	—	△169	—
21年3月期第2四半期	3,970	△3.8	187	△31.6	217	△28.6	△242	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△23.16	—
21年3月期第2四半期	△26.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	％	円 銭	円 銭	
22年3月期第2四半期	11,389		10,348		89.7	1,397.93		
21年3月期	11,562		10,417		89.2	1,410.90		

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 10,217百万円 21年3月期 10,309百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	8.00	—	6.00	14.00
22年3月期	—	6.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	6,800	△15.3	10	△95.1	30	△21.3	0	—	—	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	9,205,249株	21年3月期	10,005,249株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,896,379株	21年3月期	2,698,379株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	7,307,208株	21年3月期第2四半期	9,126,126株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は業況の変化等により記載の予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2008年末の欧米諸国を席卷した金融危機の影響が実体経済に波及し、自動車や電機等が海外売上への急激な減少により生産調整を余儀なくされたことで、その波紋はより大きくなって素材や製造装置を含めた裾野産業にまで及び、景気低迷の状態が続きました。

当社グループの主要取引先であります印刷業、紙加工業、電気部品メーカー、鉄鋼業及び化学工業等におきましても、最終製品である自動車や電機産業の生産量が急激に減少したため、大幅な在庫調整が進み、設備計画の凍結や中止が相次ぎました。特に、当社グループの売上環境は、受注してから売上に至るまでのリードタイムが長く、主要取引先の動向よりも半年ほど遅れるため、当第2四半期連結累計期間は期初から厳しい環境となりました。

このような経営環境のもと、当社グループは市場内のシェアアップに注力し、中国工場への生産シフトを含めたコストダウンにより収益の確保を目指しましたが、売上高は前年同期を大きく下回り2,994百万円（前年同期比75.4%）、営業損失162百万円（前年同期は営業利益187百万円）、経常損失162百万円（前年同期は経常利益217百万円）となりました。また、特別利益として債権の回収などによる貸倒引当金戻入益41百万円、法人税等を△50百万円計上し、特別損失として米国子会社の売却による子会社整理損69百万円、時価下落による投資有価証券評価損31百万円を計上したため、四半期純損失169百万円（前年同期は四半期純損失242百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

①プロセス事業

プロセス事業の主要取引先である国内鉄鋼業は、昨年後半の世界的な経済不況の影響で鉄鋼の供給過剰に陥り、在庫調整のため一部の高炉を休止するなどにより粗鋼生産量は半減しましたが、4月以降は在庫調整が進み、夏頃には粗鋼生産量は70%近くまで回復しました。しかし、設備投資は緊急を要する場合以外の計画は凍結や中止となりました。また、製鉄所の稼働率が低下したことにより、メンテナンスや部品の需要も低迷しました。

このような中で、自動識別印字装置が中国工場での製作により価格競争力が強まったのを武器に、海外市場への積極的な販売活動を展開するなどの営業努力を続けましたが、プロセス事業の売上高は984百万円（前年同期比63.7%）、営業利益95百万円（前年同期比36.2%）となりました。

②ウェブ事業

ウェブ事業における主要取引先である高機能フィルム業界に関しては、液晶等の薄型パネルはメーカーがシェアを競い増産を続けたため、世界的に供給過剰の状態となったことに経済不況が重なりました。そのため、年初より在庫調整のため生産ラインを一時的に休止した結果、生産量は減少しました。これに伴い高機能フィルム業界も生産量の大幅な減産を余儀なくされました。しかし、この在庫調整が初夏には落ち着きを見せ、生産量が回復の方向に転じ始めました。

このような状況において、市場内のシェアアップにより売上を確保し、同時に業況回復の折には高いシェアを維持し売上アップを図るべく、そのための新製品の市場投入の準備を進めました。また、新たにデジタル印刷や電池等の将来の成長性の期待できる市場への進出に注力しました。その結果、ウェブ事業の売上高は1,009百万円（前年同期比68.9%）、営業利益85百万円（前年同期比41.3%）となりました。

③検査機事業

検査機事業の主要製品である印刷品質検査装置は、昨年発売されたBCON3000plusが高い機能と安定性が好評で、食品パッケージ印刷の検査ライン等をはじめとして、更新需要を掘り起こして売上を伸ばしました。また、農業関係の選果ラインの検査装置は、全国の選果場が設備更新の時期に入った中で、人員増強による注力に加え、検査性能とサービスの良さが評価され業績を大きく伸ばしました。しかし、無地検査装置は電子機器業界が経済環境の影響により設備計画を凍結あるいは中止が相次いだため、業績を伸ばすことができませんでした。その結果、検査機事業の売上高は928百万円（前年同期比114.4%）、営業損失9百万円（前年同期は営業利益2百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて172百万円減少し11,389百万円となりました。これは主に、売掛債権の回収を主な要因とする現金及び預金の増加612百万円、たな卸し資産の増加120百万円、投資その他の資産「その他」の増加138百万円などがあったものの、売掛債権の減少741百万円、流動資産「その他」の減少86百万円、有形・無形固定資産の減少62百万円、投資有価証券の減少80百万円、投資その他の資産に対する貸倒引当金の増加△56百万円などがあった事によります。また、負債は前連結会計年度末に比べて103百万円減少し1,041百万円となりました。これは主に、工事損失引当金の計上59百万円による増加があったものの、未払費用の減少36百万円、未払法人税等の減少23百万円、未払消費税等の減少17百万円、役員賞与引当金の減少11百万円、負ののれんの償却12百万円、固定負債「その他」の減少34百万円などがあった事によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて68百万円減少し10,348百万円となりました。これは、当期純損失169百万円、配当金の支払43百万円等による株主資本の減少があったものの、その他有価証券評価差額金の増加88百万円、為替換算調整勘定の増加31百万円、少数株主持分の増加19百万円などがあった事によります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）につきましては、営業活動により530百万円、投資活動により37百万円それぞれ増加し、財務活動により42百万円減少しました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は3,118百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの概況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は530百万円（前年同期比21百万円減少）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失222百万円、たな卸資産の増加152百万円などがあったものの、売上債権の減少729百万円などがあった事によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は37百万円（前年同期は158百万円の支出）となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入273百万円があったものの、投資有価証券の取得による支出122百万円、定期預金の預入による支出33百万円、固定資産の取得による支出41百万円などがあった事によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は42百万円（前年同期比87百万円減少）となりました。これは主に配当金の支払額43百万円などがあった事によります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結会計期間以降の業況見通しは、一部に回復の兆しが見え始めたとはいえ、いまだ先行き不透明感も強く、当社グループを取り巻く事業環境は引き続き厳しい状況で推移していくものと予想されます。

通期の業績予想につきましては、第2四半期連結会計期間において計上された子会社整理損失などを考慮し見直しをおこないました。その結果、当初予想に比べ売上高は変更がありませんが、営業利益、経常利益及び当期純利益は、各々20百万円の下方修正をおこなっております。

なお、詳細は平成21年11月9日に公表いたしました「特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

・ 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化が無いと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

・ たな卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

・ 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・ 会計処理基準に関する事項の変更

当社及び連結子会社における機械装置の製造等基本的な仕様や作業内容を顧客の指図に基づいて行なう受注生産品について、第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事（受注生産品）から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事（受注生産品）については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の受注生産品については工事完成基準を適用しております。

これによる売上高、営業損失、経常損失、税金等調整前四半期純損失及びセグメント情報に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,051,244	2,438,318
受取手形及び売掛金	2,398,429	3,139,794
有価証券	96,852	130,263
商品及び製品	1,070,844	1,160,646
仕掛品	573,737	414,938
原材料及び貯蔵品	434,000	382,218
繰延税金資産	210,925	180,022
その他	167,115	253,968
貸倒引当金	△22,371	△26,774
流動資産合計	7,980,779	8,073,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	492,583	509,305
機械装置及び運搬具（純額）	160,845	181,324
工具、器具及び備品（純額）	75,708	84,858
土地	650,942	650,942
建設仮勘定	15,530	15,530
有形固定資産合計	1,395,610	1,441,961
無形固定資産	108,353	124,733
投資その他の資産		
投資有価証券	1,240,495	1,320,789
繰延税金資産	16,932	16,932
破産更生債権等	196,481	215,045
その他	722,573	584,482
貸倒引当金	△271,441	△215,247
投資その他の資産合計	1,905,041	1,922,002
固定資産合計	3,409,005	3,488,696
資産合計	11,389,785	11,562,094

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	308,760	292,527
短期借入金	—	9,748
未払費用	299,526	336,162
未払法人税等	10,602	33,981
未払消費税等	3,141	21,064
役員賞与引当金	12,908	24,800
工事損失引当金	59,200	—
その他	126,706	152,357
流動負債合計	820,844	870,642
固定負債		
長期借入金	—	379
退職給付引当金	27,032	26,714
役員退職慰労引当金	76,620	83,211
負ののれん	73,328	85,968
その他	43,188	77,672
固定負債合計	220,168	273,946
負債合計	1,041,013	1,144,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,072,352	3,072,352
資本剰余金	4,125,148	4,162,258
利益剰余金	4,298,272	5,017,692
自己株式	△1,289,521	△1,834,873
株主資本合計	10,206,253	10,417,430
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,046	△66,083
為替換算調整勘定	△10,983	△42,062
評価・換算差額等合計	11,062	△108,145
新株予約権	25,996	22,134
少数株主持分	105,459	86,087
純資産合計	10,348,771	10,417,506
負債純資産合計	11,389,785	11,562,094

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	3,970,420	2,994,538
売上原価	2,557,157	2,105,297
売上総利益	1,413,263	889,241
販売費及び一般管理費	1,226,078	1,052,197
営業利益又は営業損失(△)	187,184	△162,956
営業外収益		
受取利息	13,394	22,947
受取配当金	16,045	7,585
負ののれん償却額	12,373	12,640
その他	21,530	11,606
営業外収益合計	63,343	54,779
営業外費用		
支払利息	3,181	4,795
投資有価証券評価損	11,557	—
投資有価証券売却損	7,490	26,062
その他	11,042	23,278
営業外費用合計	33,271	54,136
経常利益又は経常損失(△)	217,256	△162,312
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	41,385
特別利益合計	—	41,385
特別損失		
子会社整理損	—	69,927
投資有価証券評価損	169,544	31,170
たな卸資産評価損	235,633	—
貸倒引当金繰入額	166,431	—
特別損失合計	571,609	101,098
税金等調整前四半期純損失(△)	△354,352	△222,025
法人税等	△109,333	△50,754
少数株主損失(△)	△2,101	△2,072
四半期純損失(△)	△242,918	△169,198

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,160,550	1,974,633
売上原価	1,406,953	1,412,712
売上総利益	753,596	561,921
販売費及び一般管理費	628,536	503,278
営業利益	125,060	58,643
営業外収益		
受取利息	8,024	8,365
受取配当金	385	181
負ののれん償却額	6,320	6,320
投資有価証券売却益	—	8,119
その他	11,070	6,631
営業外収益合計	25,800	29,617
営業外費用		
支払利息	1,790	2,387
投資有価証券評価損	11,230	—
投資有価証券売却損	6,327	—
その他	9,906	14,474
営業外費用合計	29,253	16,862
経常利益	121,606	71,398
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	41,390
特別利益	—	41,390
特別損失		
子会社整理損	—	69,927
投資有価証券評価損	169,544	6,171
貸倒引当金繰入額	166,431	—
特別損失合計	335,976	76,098
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△214,369	36,690
法人税等	△93,858	50,986
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,372	△3,990
四半期純損失(△)	△121,882	△10,304

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△354,352	△222,025
減価償却費	88,450	80,978
のれん償却額	△12,373	△12,640
長期前払費用償却額	3,810	3,759
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,492	△11,892
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	190,005	△58,286
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△13,961	△5,355
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,876	△6,591
受取利息及び受取配当金	△29,439	△30,532
支払利息	3,181	4,795
為替差損益 (△は益)	△3,562	△8,286
投資有価証券評価損益 (△は益)	181,101	31,170
投資有価証券売却損益 (△は益)	7,490	26,062
子会社整理損	—	69,927
固定資産除却損	2,520	2,418
売上債権の増減額 (△は増加)	328,644	729,405
たな卸資産の増減額 (△は増加)	142,523	△152,717
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△104,507	△9,192
仕入債務の増減額 (△は減少)	88,830	23,416
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△39,284	△17,941
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	66,759	22,383
その他	54,402	25,059
小計	589,622	483,917
利息及び配当金の受取額	29,451	28,452
利息の支払額	△3,181	△4,795
法人税等の支払額	△64,223	△34,660
法人税等の還付額	—	57,676
営業活動によるキャッシュ・フロー	551,668	530,589
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,750	△33,000
固定資産の取得による支出	△102,764	△41,107
投資有価証券の取得による支出	△208,668	△122,780
投資有価証券の売却による収入	192,868	273,198
子会社株式の取得による支出	△1,250	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△17,318
貸付けによる支出	△19,540	△35,200
貸付金の回収による収入	14,958	19,217
その他の支出	△54,485	△10,415
その他の収入	22,340	4,558

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,290	37,153
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	40,000	20,000
短期借入金の返済による支出	△40,000	△29,080
長期借入れによる収入	—	6,455
長期借入金の返済による支出	△1,130	△7,279
少数株主からの払込みによる収入	—	20,000
自己株式の売却による収入	709	2
自己株式の取得による支出	△51,700	—
配当金の支払額	△73,298	△43,933
少数株主への配当金の支払額	△1,515	△1,365
その他	△2,932	△7,552
財務活動によるキャッシュ・フロー	△129,868	△42,753
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,099	24,524
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	262,410	549,514
現金及び現金同等物の期首残高	3,879,437	2,568,582
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,141,847	3,118,097

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	プロセス事業 (千円)	ウェブ事業 (千円)	検査機事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	819,128	717,887	567,596	55,940	2,160,551	—	2,160,551
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	819,128	717,887	567,596	55,940	2,160,551	—	2,160,551
営業利益又は営業損失 (△)	118,106	101,884	42,366	8,605	270,961	△145,901	125,060

当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	プロセス事業 (千円)	ウェブ事業 (千円)	検査機事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	668,759	539,209	716,459	50,206	1,974,633	—	1,974,633
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	668,759	539,209	716,459	50,206	1,974,633	—	1,974,633
営業利益又は営業損失 (△)	114,809	58,180	38,991	2,594	214,574	△155,931	58,643

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	プロセス事業 (千円)	ウェブ事業 (千円)	検査機事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,544,747	1,465,178	833,606	126,889	3,970,420	—	3,970,420
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,544,747	1,465,178	833,606	126,889	3,970,420	—	3,970,420
営業利益又は営業損失(△)	264,799	205,952	2,914	8,832	482,497	△295,312	187,184

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	プロセス事業 (千円)	ウェブ事業 (千円)	検査機事業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	984,574	1,009,771	928,499	71,694	2,994,538	—	2,994,538
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	984,574	1,009,771	928,499	71,694	2,994,538	—	2,994,538
営業利益又は営業損失(△)	95,957	85,069	△9,269	△13,188	158,569	△321,515	△162,956

(注) 1. 事業の種類別セグメントは販売先業種の類似性に使用目的の類似性を加味したものを基準として区分しております。

各区分に属する主な製品は、以下のとおりであります。

事業区分	主要製品
プロセス事業	プロセス制御装置、自動識別印字装置、耳端位置制御装置(メタル関連)、渦流式溶鋼レベル計、板幅計
ウェブ事業	耳端位置制御装置(印刷・フィルム関連)、張力制御装置、見当合わせ制御装置、糊付け制御装置
検査機事業	印刷品質検査装置、無地検査装置、画像処理解析装置、分光式計測装置、青果物検査装置
その他	近赤外分析システム、その他

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）及び前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

	東アジア	アメリカ	西ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高（千円）	235,280	46,732	41,932	4,734	328,678
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	2,160,551
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	10.9	2.2	1.9	0.2	15.2

当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）

	東アジア	アメリカ	西ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高（千円）	187,361	32,895	25,467	6,450	252,173
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	1,974,633
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	9.5	1.7	1.3	0.3	12.8

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	東アジア	アメリカ	西ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高（千円）	464,944	88,874	70,468	7,185	631,471
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	3,970,420
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	11.7	2.2	1.8	0.2	15.9

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	東アジア	アメリカ	西ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高（千円）	363,114	56,432	49,772	7,797	477,115
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	2,994,538
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	12.1	1.9	1.7	0.2	15.9

（注）1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

(1) 東アジア………韓国、台湾、中華人民共和国

(2) 西ヨーロッパ…フランス、スペイン、イギリス、ベルギー

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	3,072,352	4,162,258	5,017,692	△ 1,834,873	10,417,430
当第2四半期連結会計期間末までの変動額					
剰余金の配当	-	-	△ 43,841	-	△ 43,841
四半期純損失	-	-	△ 169,198	-	△ 169,198
自己株式の消却	-	△ 37,611	△ 506,380	543,992	-
自己株式の処分	-	502	-	1,359	1,862
当第2四半期連結会計期間末までの変動額合計	-	△ 37,109	△ 719,419	545,351	△ 211,177
当第2四半期連結会計期間末残高	3,072,352	4,125,148	4,298,272	△ 1,289,521	10,206,253

※平成21年5月20日開催の取締役会の決議に基づいて、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を平成21年5月29日に実施しております。